

## 留学報告書

記入日： 2024 年 5 月 20 日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学研究科
学科・学系／専攻	電子工学専攻
留学期間	2023年8月16日 ～ 2024年5月8日

留学先情報	
大学・機関名	アーカンソーテック大学 (Arkansas Tech University)
国名	アメリカ
留学先での所属・ 専攻・身分	所属 (学部等) : Science/ Technology/ Engineering/ Math 専攻 : Electrical Engineering 在籍身分 : Freshman

留学準備	
事前語学学習方法	留学の条件である英検 2 級 A と準 1 級の取得に向けて、参考書を購入して学習しました。留学決定後は、TOEIC の単語帳や試験の対策をしました。そして留学直前に TOEIC を受験しました。
準備で苦労したこと	研究との両立に苦労しました。留学のための英語学習や VISA の面接準備、ワクチンの接種やパッキングなどの準備を進めながら、研究を進めることが大変でした。具体的には、平日の大学にいる間は研究に専念し、休日や平日の夜に留学の準備をしました。 ビザ申請の為の書類準備に苦労しました。必要な書類のうち、市役所で発行するものもあり、その書類の為に平日に時間を充てないといけませんでした。 経費計画書の作成に苦労しました。特に教科書の計上が難しく、シラバスを確認して教科書を確認した後、その教科書の値段を調べるが大変でした。
ビザの種類	J-1
申請先	米国大使館 (東京)
提出書類	パスポート, DS-160, カラー写真, DS-2019 (留学先から入手), 財政証明書, 英文成績証明書, SEVIS 費領収書, 面接予約確認書, 学長の署名入り経費支弁書, 戸籍謄本 (日本語の原本とそれを英訳したものの 2 種. 英訳版は自作でも OK)
申請費用	SEVIS 220 ドル

	ビザ申請 22400 円 ビザ申請宅配サービス 3410 円
申込手順	<p><a href="https://esta-signup.com/usa-visa-interview/">https://esta-signup.com/usa-visa-interview/</a> このサイトでビザ申請から面接までの流れが書かれています。</p> <p><a href="https://emmalanglab.com/usajvisa1-ds2019-sevis/">https://emmalanglab.com/usajvisa1-ds2019-sevis/</a> このサイトで SEVIS 費用の支払いに関して書かれています。</p> <p><a href="https://ceac.state.gov/genniv/">https://ceac.state.gov/genniv/</a> このサイトで DS-160 の申請ができます。</p> <p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=ed1-shIhI2Q">https://www.youtube.com/watch?v=ed1-shIhI2Q</a> このサイトで面接の流れを動画で確認できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. SEVIS 費用の支払い</li> <li>2. DS-160 の申請書を作成</li> <li>3. 申請料金の支払いと面接の予約</li> <li>4. 書類を準備</li> <li>5. 面接</li> <li>6. ビザが貼り付けられたパスポートが届く</li> </ol>
ビザ取得所要日数	3 日
大使館等での面接	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→聞かれた質問： どこへ行くのか. またその目的は何か. どこに行くか, 何を勉強するか.
他に留学に必要な準備	備現地通貨, クレジットカードの発行 (Visa か Mastercard のものが 2 つ以上あるといいです.), 保険加入, 寮の申請, 航空券の手配, MMR ワクチン接種と英文の接種証明書 (MMR ワクチンは限られた場所での接種なので, 注意してください), SIM カードの契約, 現地の気候に合わせた洋服の準備

現地到着後	
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 バスで大学まで移動 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 無→空港から大学までどのように移動しましたか? <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ( )
オリエンテーションの有無/時期/内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 時期: 8/16~18

	内容：大学で非常事態の時の対処法や留学生の規則の説明を受けます。また、この期間に履修登録を行います。
渡航後必要な手続き	8月に秋学期の履修登録、10,11月頃に春学期の履修登録が必要です。また、休暇中に寮に滞在する場合は、その都度申請が必要です。渡航後に食事のプランの変更もできます。
大学の雰囲気	学生は、穏やかで優しい学生が多いです。キャンパスは、自然がとても豊かで、リスが沢山います。キャンパスのサイズは、キャンパスの真逆に行くために、徒歩20分ほどかかります。他学生は、自転車を購入してキャンパスを移動したり、無料で自転車をレンタルしたりしていました。屋外にベンチがある為、そこで勉強や昼食をとっている学生がいました。

生活について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：Brown <input type="checkbox"/> アパート／ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の場所	<input checked="" type="checkbox"/> キャンパス内 <input type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパスまでの距離： <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩10分 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 分
部屋の種類／同居人	<input type="checkbox"/> 1人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 2人部屋 その他 同居人： <input type="checkbox"/> 有（ 人） <input checked="" type="checkbox"/> 無
共有部分	<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他（ ）
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input checked="" type="checkbox"/> 大学内学食 <input type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ミールプランへの加入	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→加入したプラン（秋学期：Platinum1 春学期：Gold1）
住居について注意事項	キッチンの有無、部屋の人数のタイプ、バス・トイレのタイプを確認してから寮の申し込みを行ったほうが良いです。また、全ての寮で洗濯機、乾燥機はあります。
銀行開設	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> しなかった 銀行名：
生活費等支払い手段	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス：現地で銀行から現金を引き出さなくても良いよ

	う、現金で\$300ほど持っていくといいと思います。
携帯電話	<input type="checkbox"/> 購入した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった(電話は、購入しなかったが、SIMを購入して日本と同じ携帯電話を使用した。)
現地での友人等との連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input checked="" type="checkbox"/> WhatsApp <input checked="" type="checkbox"/> Gmail <input type="checkbox"/> iMessage <input checked="" type="checkbox"/> その他 (Instagram, Snap Chat, GroupMe)
病気や怪我等での通院	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他 ( )
医療関係の注意事項等	渡航後すぐに全員が強制的にワクチンを打ちます。また、インフルエンザワクチンは無料で受けられます。

授業について	
授業期間	2023年 秋学期： 8月23日～ 12月13日 2024年 春学期： 1月16日～ 5月7日
履修登録	<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 時期：8月頃 方法： <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> 志願書類に記入 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学部長の部屋に行き、履修したい科目を伝えて履修の時間割を組んでもらった。)
履修した科目名	(2023年 秋学期) Calculus I Composition I Differential Equations I Introduction to Electrical Engineering Electric Circuits I  (2024年 春学期) Electric Circuits II Electric Circuits Laboratory Electromagnetics Signal and Systems System Modeling and Analysis
授業・履修に関する注意事項	先生から指定された座席に座ることはありませんでした。しかし、初回の授業で自分の座席が決まる雰囲気があったので、初回の授業は授業開始時刻よりも早く行き、自分の好きな席に座ると良いと思います。  履修登録の際に、先生からある授業の履修は、Freshmanに

	<p>とっては難しいため、履修をしないほうが良いと言われるかもしれませんが、しかし、先生に電大での成績表を見せ、どうしても勉強をしたいと伝えることで履修の許可が下りると思います。</p>
--	---

費用について			
項目	詳細	費用	支払方法
渡航費	羽田空港からリトルロック 空港までの Fix Open チケッ ト	¥411,910	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
ビザ申請料		¥58,810	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
住居費	\$2,115/ Semester	¥634,500	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
学費		¥2,478,600	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
教材費	秋学期 \$120.33 春学期 \$129.99	¥37,548	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
保険料		¥124,255	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
食費	秋学期 \$1,981 春学期 \$1,804	¥567,750	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
日用品	寝具, 洗面用品など	¥50,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
交通費		¥0	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
予防接種	ワクチン接種と証明書	¥54,640	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
事前学習	英検準1,2級の受験料	¥37,800	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
パスポート		¥14,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
総額 (概算)		¥4,469,813	

\$ 1=¥150 で計算

### 留学のきっかけ

中高生の頃にオーストラリアやニュージーランドで短期の語学研修をしました。その経験から、大学生で海外留学をすることに興味がありました。そして、大学2年生の頃に神山治貴海外留学プログラムのお話を聞き、挑戦しました。

### 留学の目的

一番の目的は、神山治貴海外留学プログラムの目的でもある、専門科目の単位を取得することです。また、授業を通して、専門科目の英語力を高めることも目的としました。

生活面での目的は、現地の人と沢山お話をすることでスピーキング能力を高めること、海外ならではの特別な体験をすることでした。

### 留学生活（学習面）

秋学期は、主に基礎科目を履修しました。難易度としては、高校、大学で勉強した内容であった為、授業についていくことができました。既に学習をしていた内容のため、小テストなどで良い点を取ることで友達から質問を受けることが多々ありました。友達がこれまで何をどう学んできたかの背景を知らなかった為、どの程度丁寧に説明すれば良いのか困りました。その為、誰が見ても分かりやすいように式変形をすることで問題を解決しました。

秋学期で一番難しかった授業は、Differential Equations Iです。微分方程式は電大で学習したのですが、大学2年生の頃に履修をしていたため、少し忘れていて内容を思い出すまで少し時間が掛かりました。また、先生が筆記体でホワイトボードに文字を書くため、書かれている内容を板書することが難しかったです。ただ、数式を使う授業では、数式を最低限理解できれば、先生の言っていることを理解できなくても、授業についていくことはできました。

春学期は、専門科目・興味のある授業を履修しました。特に電磁気は、先生の英語が早く、新しい内容も学習した為、特に復習に注力しました。先生のオフィスアワーに伺い、直接教えてもらったり、学習センターで先輩に教えてもらったりしました。

春学期で難しかった授業は、Electric Circuits II と Electromagnetics です。どちらも同じ先生が担当をし、その先生の英語がとても速いため、先生の話している内容を理解するまでに時間を要しました。電気回路は、電大で勉強した内容ではあるのですが、宿題が多いため大変でした。しかし、電気回路は好きな科目だったため、専門能力の向上を感じながら、楽しく勉強することができました。また、電磁気は、新しい内容を学習したり、専門用語が多数出てきたりした為、授業についていくことに必死でした。その為、困ったことは、友達に聞いたり、先生に直接質問をしたりすることで解決しました。

### 留学生活（生活面等）

生活面での目標は、とにかく現地の人と交流をして英語力の向上とアメリカでの貴重な経験をするのでした。その為、平日の夕方までは勉強に専念をし、夜からサークルや授業で知り合った友達とショッピングに行ったり、お喋りをしたりしました。また、休日には、ボーリング場や公園、山、レストランに友達と行きました。アーカンソーテック大学の周辺はとても自然が豊かなので、友達と楽しい時間を過ごすことができました。

また、アーカンソーテック大学で行われる沢山のイベントに積極的に参加しました。例えば、留学生が母国の文化を広めるイベントや、ビンゴ大会、映画観賞会などが開催され、勉強の息抜きにとっても良い機会となりました。また、日本人留学生が主体となって日本文化をアメリカの学生に伝える機会がありました。着物や柔道着などを着て、日本食を提供したり、日本文化に関するプレゼンなどをしたりしました。この経験を通して、日本を海外の人に伝えられるように、より日本の歴史や観光名所など様々なことを知りたいと思うようになりました。

キャンパス内には、売店、郵便局、ジム、食堂などがあり、キャンパス内で大半のことは済ませられます。また、留学生向けに、週に1度ショッピングセンターに行く機会がある為、生活用品・食べ物などを購入することができます。この為、生活に困ることはありませんでした。ただ、長期休暇中は、食堂が閉まっている為、食事に困りましたが、友達からレンジを借りて熱湯を作ってカップラーメンやみそ汁を作って過ごしていました。長期休暇中は、現地の人の家に滞在して過ごしました。

サンクスギビングデーの休暇には、日本人の友達と一緒にシアトルに行きました。空港まで車で行くしかない為、様々な友達に送り迎えをしてもらえるかお願いをしました。シアトルでは、アーカンソーでは滅多に食べられない海鮮料理を食べたりやクルーズ船に乗ったり、タワーに上ったり、美術館に行ったりして楽しい旅行をすることができました。

### 留学を通して得たもの

留学の目的であった専門科目の内容をより理解することができました。具体的には、専門英単語を学んだり、学習済みであった内容をより理解したり、新しい内容を学んだりすることができました。電磁気は履修した中で一番難しく、専門英単語と新しい内容を沢山学習しました。予習と復習やオフィスアワーに先生に質問をしながら授業についていきました。一方で、電気回路・実験や微分方程式、MATLABの授業、信号処理の授業は、友達に解法を教えてほしいと言われることが多く、メールでコードを送ってやり取りをしたり、解法をInstagramで送ったりしました。人に教える時、できるだけ詳細に書いてから送ることで、分かりやすいように意識しました。

また、留学を通して英語力が向上しました。机に向かった勉強とは異なり、実際に話しながらリスニングやスピーキングの英語力を高めることができました。特に、日本では勉強が難しかった日常英会話を沢山学ぶことができました。また、アメリカの方言的な言葉

を学ぶことができ、実際に使うと友達から喜ばれ嬉しかったです。英語を毎日スムーズに話せるわけではなく、ある日は、とても話すことができ、また別の日はあまり話せなかったという日が交互にありました。英語が上手く話せなかった日に落ち込むこともありましたが、翌日はきつとうまく話せるようになってきていると思います、毎日友達とお話することを心がけました。

更に、留学で私の気持ちを他人に伝えることの大切さを学びました。困っていることを人に話すだけでも不安を和らげられることを学びました。授業がとても難しく、履修を続けるか迷ったとき、友達に相談をして解決方法を一緒に考えてくれました。このおかげで、とても不安だったことを解決することができました。また、現地の友達は優しく、「なんでも言ってね」と言ってくれました。一度、私の意見を YES/NO しっかりと伝えなかったことがあるのですが、友達が YES の答えだと読み取ってくれました。実際に私は YES と答えたかったのですが、相手に手間を負わせてしまうと思い、YES/NO を曖昧にしていました。ただ、友達は、私を助けられてとても嬉しいと言ってくれました。その時、私は人に助けてほしい時はしっかりと伝え、人が困っている時は助けたいと思いました。

留学を通して、英語力が向上し、専門科目を習得することができました。また、困りごとは他人に相談をして解決したり、困っている人を見かけたら助けてあげたいと思いました。

#### 今後の学習計画

帰国して、大学院生として研究や就職活動をしなければいけませんが、それと並行して英語の学習も継続して行います。英語に触れる機会は、留学をしている時と比較して格段に少なくなるため、意識して英語の学習に取り組みたいと思います。具体的には、英語のサイトを読んだり、YouTube や TED を見たり、英語の音楽を聴くことで自分の興味のあることを英語で学びたいと思います。また、アメリカの友達と継続して連絡を取り、日常英会話力を維持・向上します。さらに、TOEIC などの試験を通して定量的に自分の英語力を確認して向上していきたいと思います。スピーキング能力は、大学院の授業や友達・家族との会話で維持・向上させていきたいと思います。

#### 留学を考える方へメッセージ

留学をできる環境があるならば、留学にチャレンジをしたほうが良いと思います。高校生の頃から、留学をしてみたいと思っていたものの、決意ができずにいました。しかし、神山治貴海外派遣プログラムを知り、この大きな機会を逃してはいけないと思いました。このプログラムの選考に可否はあり、万一落ちてしまっても挑戦した自分を褒めたいと思っていました。実際には、選考に合格して候補生となり、無事に留学をすることができました。

留学する直前、無事に留学先に到着できるのか、英語が通じるのかとても不安になりま

した。しかし、飛行機の乗り継ぎや乗り継ぎの仕方などを日本にいる間にサイトやYouTubeで勉強をしました。また、自分の英語が通じなくてもジェスチャーや表情で現地の人と意思疎通を取るぞという意気込みで留学に臨みました。

実際に現地に行くと、周りの人は優しく、とても親切にしてくれました。英語を聞き取れなくても、相手に聞き返しました。また、現地の人に意見を述べる際、ゆっくり伝えるも理解をしてくれました。その為、留学前の不安は取り除かれ、とても充実して楽しい時間を過ごすことができました。現地で生活することで、現地に行かないと分からないこと、例えば日常英会話やアメリカ文化など、沢山学ぶことができました。

最後に繰り返しになりますが、留学ができる環境があるならば、留学に挑戦したほうが良いと思います。そして、留学を通して、英語力の向上や新たな経験から様々な価値観を身に付けていただきたいです。